

令和6年 7月30日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

白川固定堰群改築事業 着工式のお知らせ

○白川の河川改修については、「九州北部豪雨（H24.7）」にともない、国土交通省と熊本県が連携し、堤防整備や河道掘削、橋梁の改築などの治水対策を緊急的に実施しました。

○さらなる治水安全度の向上を図るため、洪水時の流下阻害や土砂堆積の要因となっている白川下流部の固定堰群（井樋山堰、十八口堰、三本松堰）を統合して新たな可動堰を整備する「白川固定堰群改築事業」に着手します。

○つきましては、下記のとおり着工式を開催しますのでお知らせします。

□着工式典

- ・日 時：令和6年9月22日（日）10:00～（受付9:00～）
1時間程度
- ・場 所：熊本市南区荒尾1丁目11-1
熊本市立力合西小学校 体育館
- ・主 催：熊本河川国道事務所、熊本県、熊本市
- ・内 容：来賓祝辞、鍬入れ等

〈報道関係者の皆様へ〉

- ・現地での取材・撮影を希望される方は、駐車場確保のため、別添①「送信票」による事前申込みをお願いします。
- ・駐車場は係員の指示に従い駐車してください。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所 096-382-1111（代表）

【総 括】	技術副所長	後田 浩二
【式典関係】	総務課長	野元 寛沖
【事業関係】	工務第一課長	安東 謙治

白川固定堰群改築事業

事業の必要性

- 白川市街部の下流部に位置している固定堰群（3堰）は、洪水時の流下阻害となり、河川整備計画規模（1/60）の洪水（2,400m³/s）に対して流下能力が不足している。
- 平成28年の熊本地震発生以降、堰には上流からの供給土砂が著しく堆積しているため、治水安全度の向上、土砂堆積抑制を図るべく固定堰群の改築を行います。

位置図



事業概要

事業内容：固定堰群（3堰）の改築

事業期間：着手から概ね10年間

【新堰の諸元】

- ・堰位置：7k500
- ・堰長：122m
- ・径間長：42m×3径間
- ・堰高：3.84m
- ・ゲート形式：引上げ式ローラーゲート



新堰完成イメージ



場所：熊本市立力合西小学校 体育館
(熊本市南区荒尾1丁目11-1)

※駐車場は校内に設けていますが、駐車台数に限りがあります。
会場まではなるべく公共交通機関をご利用ください。



※地理院地図を加工して作成

令和 年 月 日

※報道関係者用

送付先

国土交通省 九州地方整備局
熊本河川国道事務所 総務課 宛
(FAX : 096-382-0629)

白川固定堰群改築事業 着工式について

報道機関名	参加人数	車両台数	代表者連絡先
	名	台	所属（部署） 氏名 連絡先（住所・TEL） メールアドレス

参加者ご記入欄 (参加者全員、フルネーム)		

※手書き記入で結構です。

※別途、事前申し込み頂いた連絡先に、当日の駐車券・駐車場案内図などを送付しますので、9月5日までに申し込みをお願いします。

※会場（駐車場）へお越しの際は、車両前方から見えるフロントガラス付近に駐車券を置いていてください。

※当日の取材については、係員の指示に従い所定の場所に駐車をお願いします。